



平成28年12月14日

各 位

会 社 名 システム・ロケーション株式会社
代表者名 代表取締役社長 千村 岳彦
(JASDAQ・コード2480)
問合せ先 取締役管理部管掌 井坂 俊達
(TEL03-6452-2864)

当社一部事業の撤退及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成28年12月14日開催の取締役会において、オークション事業から撤退することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 事業撤退の理由

近年、当社主要顧客層であるオートリース業界の再編が一層進み、リースアップ車売却の業務受託機会が減少する一方で、オートオークション業界全体の成長鈍化による大手オークション会社のリースアップ車に対する攻勢もあり、当社は輸出向けリースアップ車を中心に扱うようになっておりました。昨年夏以降の輸出車最終消費国の経済変調や為替の大幅変動は当社が昨年主力としていた輸出向けリースアップ車の需要に直接の影響を与え、足元の出品数が減少かつ不安定化するとともに当該事業の収益状況が益々悪化してきております。

当社は、創業期よりリースアップ車に特化した入札会を運営しており、リースアップ車オークションのリーディングカンパニーとして、コストの低減や省力化といった顧客ニーズへの対応のため、システム化や査定端末の導入、インターネットを通じた仕向け地バイヤーへの情報直接提供などをいち早く手掛けることで付加価値を高めてまいりました。当第2四半期累計期間においても当該事業は黒字を達成しているものの、前記状況のとおりオートオークション市場での従前の優位性を確保し、持続的な成長拡大を見通すことは困難な状況になっております。

このような状況に鑑み、当該事業業績の昨年夏以前水準への早期改善は困難であり、また、これまで当事業により業界発展に貢献してきた当社の役割は十分に遂げたと判断し、平成29年3月末をもってオークション事業から撤退することといたしました。この撤退

により従来から注力しておりましたシステム事業に経営資源を集中し収益基盤の安定及び拡大をはかります。

2. 事業廃止の概要

(1) オークション事業の内容

①事業内容：入札会の運営

②ヤード拠点及び所在地：

千葉ヤード（千葉県四街道市南波佐間399）

名古屋ヤード（愛知県弥富市西末広5丁目9番）

神戸ヤード（兵庫県神戸市中央区港島9丁目11-1）

九州ヤード（福岡県古賀市青柳1134番地1）

ミニデポ札幌（北海道札幌市東区東雁来町259-16）

ミニデポ広島（広島県広島市南区出島2-14-39）

ミニデポ沖縄（沖縄県中頭郡北中城村字荻道390-1）

(2) オークション事業の売上高

	オークション事業(a)	平成29年3月期第2四半期 連結実績(b)	比率(a/b)
売上高	120百万円	493百万円	24.4%

	オークション事業(a)	平成28年3月期連結実績(b)	比率(a/b)
売上高	350百万円	1,032百万円	33.9%

(3) オークション事業に属する従業員及び資産等の取扱い

当該事業に関わる従業員については当社内でのシフトを中心に最適化を図ります。当該事業に関わる資産は、システム事業への転用を検討し、転用が難しい備品等は撤去いたします。

3. 今後の予定

平成29年3月末の撤退完了を目途とします。

4. 特別損失の計上

上記の事業撤退を実施することにより、以下の通り特別損失を計上いたします。

(1) 特別損失の金額

連結 72百万円 個別 72百万円

(2) 特別損失の内容

内容	連結	個別
事業整理費用（人員関連）	5百万円	5百万円
解約違約金（ヤード廃止）	38百万円	38百万円
固定資産減損損失（ヤード廃止）	29百万円	29百万円

4. 業績への影響

平成29年3月期第3四半期決算において、上記の通り当該事業撤退の決定に伴い発生する損失72百万円を事業整理損として特別損失に計上いたします。

通期業績への影響は、本日「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました通りです。

以上